

会 議 録

会議の名称	平成26年11月13日開催政策会議	
開催日時	平成26年11月13日（木曜日） 午前9時00分から 午前11時35分まで	
出席者	区長、板垣副区長、秋山副区長、教育長、世田谷総合支所長、北沢総合支所長、玉川総合支所長、砧総合支所長、烏山総合支所長、政策経営部長、地域行政部長、総務部長、区長室長、生活文化部長、保健福祉部長、都市整備部長、会計管理者、教育次長	
審議概要	1	玉川総合支所庁舎・区民会館の改築基本構想（案）について 玉川総合支所 【意見等】 ・今後の公共施設は、免震を視野にいれて検討していきたい。 ・免震に関するメリットやデメリットなどを整理すること。 ・現在の機能を踏襲するだけではなく、コミュニティ広場など「新しく変わった」と思われるような設計にすること。 ・設計業者の選定については、コストだけではなく、総合的な判断を行い、選定すること。 【審議結果】 付議事案を了承とする。
	2	花見堂小学校跡地活用方針（案）について 北沢総合支所 政策経営部 子ども・若者部 教育委員会事務局 【意見等】 ・今後の基本構想においても、検討状況等について地域の方に情報提供を行いながら進めていくとの説明があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。
	3	在宅子育て家庭への支援の充実について 子ども・若者部 【意見等】 ・おでかけひろばの整備の実施にあたっては、就学前児童の保護者6千人に対する調査から需要量を算出したとの説明があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。
	4	改正障害者雇用促進法施行に伴う区の障害者雇用の新たな取り組みについて 障害福祉担当部 【意見等】 ・チャレンジ雇用について、臨時職員の採用の拡大と、非常勤職員として採用していくことについて説明があった。 ・区として、区内事業者の障害者雇用促進に向けた普及啓発に努めていく必要がある。 【審議結果】 付議事案を了承とする。
	5	世田谷区小田急線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）上部利用計画（素案）の策定について 生活拠点整備担当部 【意見等】 ・立体緑地の高さは2箇所で交差する道路の建築限界を基本に決めている。下北沢駅周辺は南北でも高低差があるが、違和感なく駅にすり付けるよう設計してある。世田谷代田駅周辺は物理的には高さを落とせるが、真下に駐車場が整備される予定なので、駐車場の高さに余裕をもたせるように考慮している。ユニバーサルデザインの基準に沿った勾配を取り入れ、可能な限り低くなるよう高さを設定したと説明があった。 ・立体緑地が整備されると、利用者に住居を覗かれるのでは、という近隣住民の声があると聞いているが、近隣への配慮はどうするのかという質問に対し、今後オープンハウス等で区民の声を十分に聞いて対応すると説明があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。

審議概要	6	鉄軌道駅におけるホームドア整備に関する補助制度について 【意見等】 ・補助対象とする区内の駅は乗降客数もばらつきがあり、対象駅の考え方について、更に議論を重ねる必要がある。 ・区外でも区境付近の駅については、対応を別途考慮する必要がある。 【審議結果】 出された意見を基に付議事案は再調整とする。	交通政策担当部
	7	学校図書館の充実について 【意見等】 ・学校図書館の充実について説明があった。 【審議結果】 付議事案を了承とする。	教育委員会事務局
備考			
所管課 (会議録作成所管)	政策経営部 政策企画課		